

# 川の安全利用に向けた取り組み

## 「川の安全利用学習会～中の島小学校～」を開催しました！（7月15日）

7月15日（水）の「川の安全利用学習会」に中の島小学校4年生の児童70名と先生4名が参加しました。豊平川(幌平橋)の河川敷で、川のかたちや川に近づく時の注意点・危険なところを学ぶ「川の危険箇所学習」、豊平川およびその他の川の水质を調べる「水质学習」、豊平川に棲む魚類や水生昆虫を学ぶ「水辺の生き物学習」を実施しました。

### ● 実施内容

#### □ 川の危険箇所学習



「床止め」など川にあるいろいろな危険箇所を学びました。



川の深さは場所によって急変し、見た目では分かりません。



流された時は川の流れる方に足を向け流れに身をまかせよう。



ルールを守って事故にあわないようにしましょう。

#### □ 水质学習



豊平川と学校周辺を流れる川の水质を簡易測定キットを使って調べました。



調べた結果から、川が「きれい」か、「よごれている」かのパネルを見て学習しました。



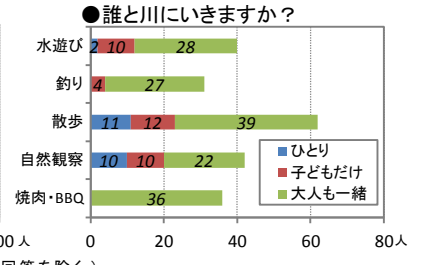
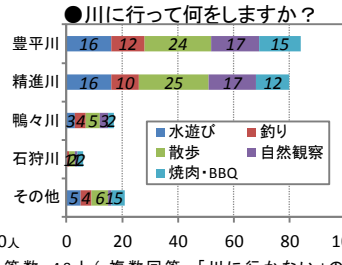
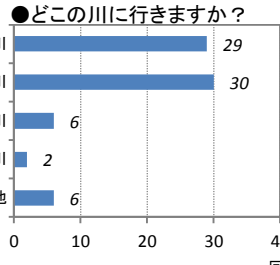
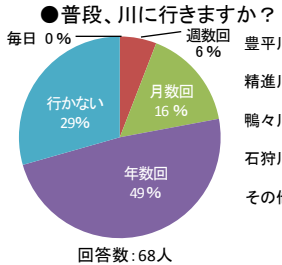
川の中や川底がどのようになっているのかを箱メガネで観察しました。



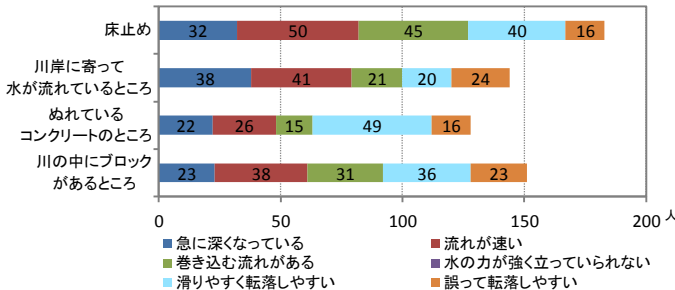
豊平川に生息する魚や水生昆虫をパネルで学び、実際に捕獲した生き物を観察しました。

#### □ 水辺の生き物学習

### ● アンケート調査



### ● 川のどこが危険だと思いますか？（回答数：68人複数回答）



アンケートの結果、半数以上の児童が川に出かけ、身近である豊平川や精進川を多目的に利用しているようです。水際に近づく「水遊び」や「釣り」では多くの児童が大人と一緒に出かけていることから、危険性についてある程度理解しているものと思われます。また、今回の安全利用学習会を通じて、児童に川の危険箇所を認識してもらえたことがアンケート結果から分かります。今後も、学習会で学んだルールを正しく守り、川と上手にふれあってくれることを期待します。

### ● 学習会に参加した感想

- 川の安全利用学習会を体験してみて「わかったこと」、「楽しかったこと」など、児童達・先生達に答えてもらいました。
- ★ 川には、とても深くなっている所、すべりやすい所、流れが強かったり早かったりすることを知ったので、川で遊ぶ時は気を付けようと思います。
  - ★ パックテストで豊平川のきれいさを調べたことが楽しかったです。
  - ★ 水辺の生き物を見つけたり、つかまえてたりして、川にはこんなに色々な虫や魚がいるんだとわかりました。
  - ☆ 子どもたちが体験できるプログラムを数多く取り入れていただき、次の活動への意欲につながりました。
  - ☆ どの学習も、子どもたちは大変興味深く学ぶことができました。

★：児童 ☆：先生

### お問い合わせ先

国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 札幌河川事務所 計画課  
〒005-0032 札幌市南区南32条西8丁目2番1号 TEL：(011) 581-3207

